

条幅規定

師範 重富 翠柳

運腕大きく、切れ味の
良い明るい作品ですが、
もう少し線に広がりがある
ほしい。一行の作品を書く
場合、もう少し太めの筆
を使用してみよう。「鴉」
は「牙」が「才」にみえ
るのがおしい。

条幅随意

師範 岩谷 翠岱

筆力があり直球勝負の
真面目な線に好感がもて
る。落筆・抑揚・字形の
変化など少し遊びを加味
すれば新天地がみえてく
るでしょう。時代はつね
に動き変化しています。
新しい挑戦を。

条幅随意(臨書)

師範正 川久保由香里

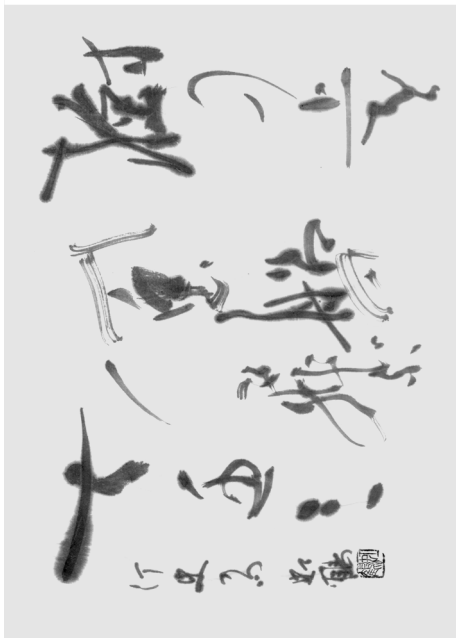
原帖に忠実に形よく、
観察眼に特化した臨書作
品である。日々の研鑽の
積み重ねの成果が発揮さ
れましたね。これに全体
を通貫するリズムや空間
の筆意など古典の雰囲気
も加味しよう。



半紙規定

成家 大島 溪月

確かな安定感のある充実した表現と温か味のある線が、凛とした品位を醸し出し、さすが成家の作品である。時を忘れ楽しんで書作しよう。



半紙随意

師範正 宮本 虹鶴

軽妙な筆さばきでリズム感のある表情豊かな作品です。線が自由で作為もない。これが虹鶴ワールド。この表現を大切に精進を期待する。



半紙随意(臨書)

五段 後藤 茜霞

原帖に対峙し、習熟された線がいきいきと躍動した、リズム感のある一気呵成に書き進んだ作品。これからが楽しみな新人。期待している。



半折1/2縦

成家 深町 鳳月

文字の広がりや収縮がうまく響き合い、明るさの中にもそれぞれの文字群の存在感が目を見く。手本に捕れず、常に新しい作品づくりに挑戦する意気込みには感服する。

祭典
璃音

世界
陽菜

ジブ
ゆめり

五輪
唯華

英雄
下川莉実

世界
四年 穴見陽菜

日本
玲奈

の熱戦

熱戦
陽菜

勝つ
前田乃亜

日本
小三野田純之介

リ
あつし

古賀 璃音
小六 準特待生
書き始めから名前まで気を抜かずしっかりと書いています。さすが「準特待生」の作品です。この調子でこれからも頑張ってくださいね。

堀 陽菜
小四 準五段
明るくスッキリとした線で伸びやかに書いています。さすが上位有段者の作品です。今後は名前の練習にも力を入れましょう。

中川 夢理
小二 準四段
ていねいな筆づかいで、一字一字よく練習のできた立派な作品です。名前もしっかりと書いています。期待しています。

中三 特待生 川野 唯華
難しい課題でしたが、気のこもった強い線で堂々と書いています。さすが「特待生」の作品です。是非、一般部へも挑戦してみてください！

下川 莉実
中一 五段
基本の筆づかいがしっかりとできていて、本々名前ともに完成度の高い見事な作品です。「特待生」を目指して頑張ってください！

穴見 陽菜
小四 1級
難しい課題でしたがバランス良く明るく書いています。さらに上の段位を目指して、これからもがんばってください。

澁田 玲奈
小三 3級
力強い「日本」が書けましたね！名前はまだ少し小筆に墨をつけて書くことさらに良くなります。これからがんばってください。

徳永あつし
小一 準8級
あたたかみのあるせんでげんきよくのびやかにかけましたね。このちようしでこれからもたくさんがんばりましょう。

竹原 陽菜
中二 準特待生
行書のリズムを上手にとらえ、流れ良く書いています。明るく伸びやかな線にとっても魅力があります。今後、さらに期待大。

前田 乃亜
小五 準三段
伸びやかな線で、漢字と平仮名のバランスも良く明るく書いています。名前もしっかりと練習のできた完成度の高い作品です。

野田純之介
小三 準4級
本文・名前ともに元氣よく、ていねいに書けましたね。よく練習ができています。お習字の楽しさが作品から伝わってきます。

学生部条幅 (1/4)

硬筆部最優秀作品

(11月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

空から「あめ」が
ふるようすから
「雨」というか
ん字ができました
ふじ田はるや

正月のおせちりょうりに使われる黒豆もに豆の一つでいろいろな色の大豆が使われます。
城戸浩菜

ごみの少ない社会は、自然にも、人がくらす環境にも、やさしい社会といえるでしょう。日本の社会はくらしやすい方向に向かっていくと思います。
野口結衣

共通語の普及により、異なる地域の人々が円滑に交流できるように。なつた。いっぽう、地域に深く根を下ろし、その土地の文化や風土をこまやかに映し出すのが方言である。
中家万琳乃

考えたことを、話
すじゅんじよに
気をつけてせつ
めいしましよ。
のさかゆきな

新聞を見ると、伝えたい内容のように合わせて、アップとルーズのどちらかの写真をを選び使われています。
三田尻彩花

光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらゆらのびたり縮んだりしました。あわや小さなごみからは、まっすぐなかけの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。
田中謙多

御書は、先づ文化の日に母の学園祭に顔を
出し、妙にあの顔が懐かしく思ふよ
昔に定めた気分です。
街の様子が変わり、短く季節も
我々と同じように、短く季節も
昔より、季節も目のまわりには
ありませぬ。
年末はふじょうに、ゆくり豪華
どうでしょう。

正月のおせちりょうりに使われる黒豆もに豆の一つでいろいろな色の大豆が使われます。
小山心優

新聞を見ると、伝えたい内容のように合わせて、アップとルーズのどちらかの写真をを選び使われています。
矢野杏佳

共通語の普及により、異なる地域の人々が円滑に交流できるように。なつた。いっぽう、地域に深く根を下ろし、その土地の文化や風土をこまやかに映し出すのが方言である。
野見山和

歌にはふるさとの言葉への愛憎が微妙に行き交う。そして標準語がそぎ落としたものへの哀惜が、歌から滲んでくる。共通語では言い換えのきかない方言と訛りは、陰影に富んで懐が深い。とさらに良くなると思ひます。
福田喜久恵

ふじ田はるや 小一 5級
むずかしいペン
をしようずにつ
かって、一じ
じきれいにかけ
ましたね。なま
えもしつかりと
れんしゅうがで
きています。
野坂優咲菜 小二 4級
ゆきなさんもベ
ンをしようず
につかって、元
よく書いていま
す。このちよう
しでこれからも
たくさん練習し
ましようね。

城戸浩菜 小三 準3級
あたたか味のあ
るやさしい線
で、お手本をよく見
て、ていねいに
形よく書いてい
ます。これから
もがんばってく
ださいね！
三田尻彩花 小四 二段
気のもつた強
い線と、漢字と
平仮名のバラ
ンスも良く、て
いねいに書いて
います。今後は
「ハネ」の方向に
気をつけましよう。

野口結衣 小五 準五段
漢字と平仮名の
バランスが良く、
全体的にまとま
りのある作品で
す。次は、0.5mm
のゲルインクのペ
ンで書いてみて
下さい。期待大。
田中謙多 小六 三段
最初から名前ま
で集中し、お
手本をよく観察し
てしっかりと書
けています。日
頃の真面目な練
習の成果が作品
に表れています。

中家万琳乃 中学 四段
一字一字、お
手本をよく見て
丁寧に書いてい
ます。今後は、ペ
ンの持ち方や姿
勢にも気をつけ
るとさらに良
くなると思ひます。
井上真翠 一般 師範正
抑揚のきいた明
るく澄んだ線と、
通貫した自己の
リズムが自然で
観ていて心地良
さを感じます。
今後の更なる精
進に期待します。

小山心優 小三 準五段
さすがに上位有
段者の作品です。
気のもつた強
い線と、本文か
ら名前まで集中
して書けている
立派な作品です。
期待大。

矢野杏佳 小四 準二段
明るくすっきり
とした線と、い
ねいに書いてい
ます。これから
は「ペン」にも
よう戦ってさら
に上の段を目指
してくださいね。

野見山和 中学 準特待生
明るくすっきり
とした線が魅力
的な作品です。
もう少しペンを
軽く握ると伸び
やかさが増すと
思います。頑張
ってください！

福田喜久恵 一般 師範
真面目で、とて
も丁寧な書き振
りに好感のもて
る作品です。日
頃の練習を積み
重ねた成果だと
思います。是非
「師範正」へ挑
戦を！